



げんきな子ども

かんがえる子ども

やさしい子ども

Happy and Smile

新本幼稚園<音楽・英語特区>

(園長だより) 令和7年12月3日号

フィリピンのことをおしえてもらったよ

英語活動で、ALTのマーシー先生の母国であるフィリピンの遊びや食べ物について教えてもらいました。Sipa(シーパ)は、たくさんの輪ゴムを束ねたものを落とさないように足で跳ね上げる遊びで、日本のお手玉に似ているなと思いました。Jack stone(ジャック ストーン)という遊びも紹介してもらい、何人かチャレンジしましたが、なかなか難しそうでした。マーシー先生はとても上手でした!!どちらもフィリピンの子どもたちの遊びだそうです。食べ物の紹介では、お料理バナナや朝ごはんに食べるチョコレート風味のおかゆ、スナック菓子などを実際に持ってきててくれて、触ったり、匂いを嗅いだり、少し味見をさせてもらったりしました。マーシー先生を通してフィリピンの文化に触れることができて、子どもたちも楽しそうでした。職員にとっても新しい発見がたくさんありました。



「おりょうりバナナはどんなにおいかな?」

職場体験



総社中学校から新本幼稚園に3名の中学生がやってきました。3日間という短い期間でしたが、意欲的に体験に取り組む中学生の姿に感心しました。幼稚園の子どもたちは、お兄さんお姉さんたちと一緒に遊んだり、おんぶをしてもらったり、ブランコをこいでもらったり、苗植えを手伝ってもらったり、絵本の読み聞かせをしてもらったり、一緒にお昼ご飯を食べたりして、とっても楽しい3日間を過ごしました。今回の体験が、中学生にとっても心に残るものであってほしいと思います。

すてきなリースができました

岡山県の『花育』事業で、お二人の講師に来ていたりリース作りをしました。『花育』は「感謝の気持ちを育む」「やさしい気持ちを育む」「探究心や創造力を育む」「人とのつながりを作り、広げる」ことを目的として行われている事業です。当日は、色とりどりのドライフラワーや金や銀のマツボックリ、きれいなリボンなど、たくさんの材料を用意してくださっていたので、子どもたちは思い思いに熱心にリース作りに取り組みました。1時間近くかけて、こつこつと丁寧に仕上げている子もいて、その熱心さに驚きました。出来上がったリースは乾かして、壊れないように箱に入れて、大切に持ち帰りました。



«えほんカードより»

★わんぱくだんのペンギンランド

自分で絵本が読めるようになり、分かる文字は読んでいます。物語の絵本をよく借りて帰るようになります。嬉しく思います。



★11ぴきのねことへんなねこ

11ぴきのねこが、はっぱのふねにこっそりのりこむ場面がおもしろかったです。

★パンどろぼう

最近、物語に移行てきて、成長を感じます。